

区立中学校の生徒数の状況及び具体的な統合策等について

※ 本資料は、区立中学校の統合方針「望ましい規模の区立中学校の実現を目指して」（令和3年12月改定）からデータを抜粋して作成したものです（一部文章等は加工）。また、参考データとして令和4年度の速報値等を追加記載しています（資料中に【参考】として記載）。

1 区立中学校の生徒数の現状

区立中学校の生徒数は、昭和37（1962）年度の14,356人をピークとして、第2次ベビーブーム世代が中学生となった昭和60（1985）年度では7,828人、令和3（2021）年度では2,787人となっています。近年の状況では、平成29（2017）年度の2,600人を底に、その後は中学生年代（12～14歳）人口の増を背景に増加傾向に転じています（図1参照）。

今後の区立中学校の生徒数の推計については、区の中学生年代（12～14歳）人口の増が続く令和7（2025）年頃までは増加し、それ以降はゆるやかに減少していくことが見込まれます（図2参照）。

また、在籍率（※）は、平成21（2009）年度以降、55%台で推移しておりましたが、平成27（2015）年度以降は低下が続いています（図3参照）。

※ 在籍率…区の中学生年代人口のうち、区立中学校に通う生徒数の割合

図1 区立中学校の生徒数の推移（各年5月1日現在）

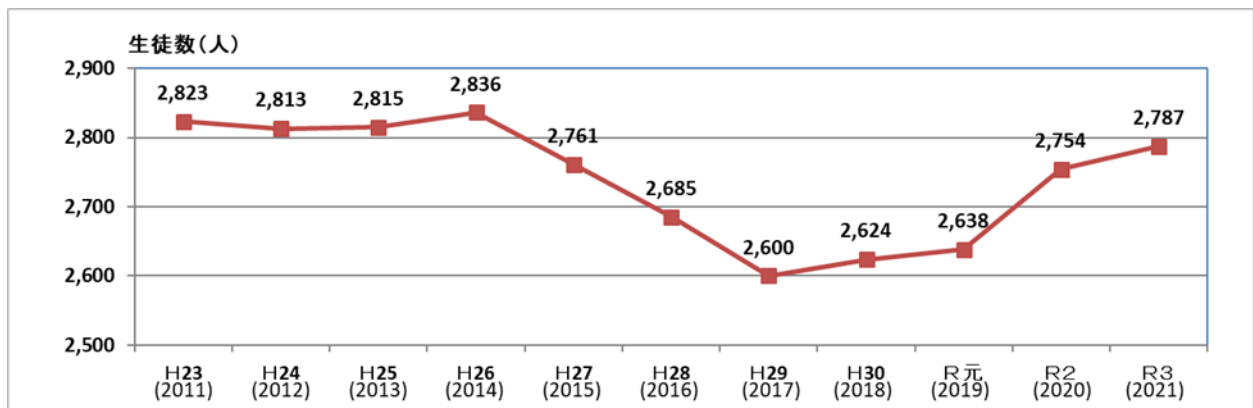


図2 区立中学校の生徒数の今後の推計

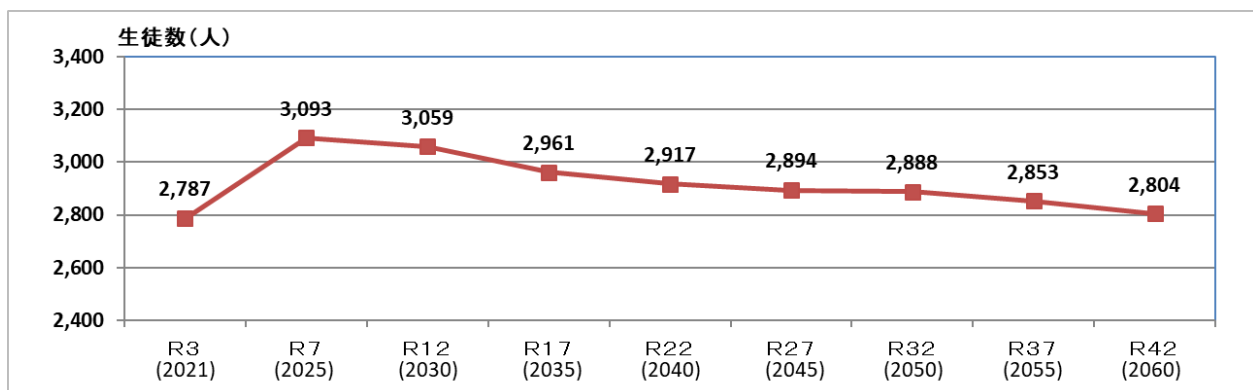
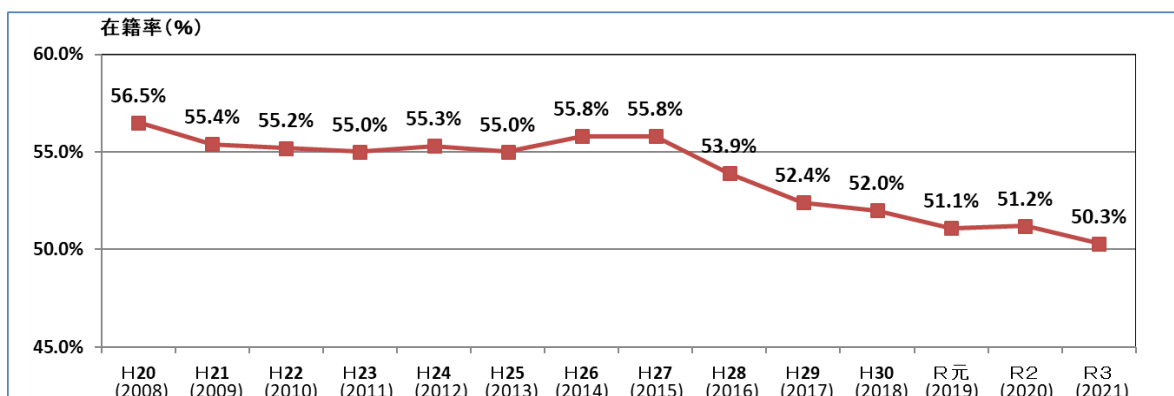


図3 区立中学校の在籍率の推移



【参考1】令和4年度生徒数及び在籍率速報値（令和4年4月7日現在）

生徒数：2,838人、在籍率：49.7%

【参考2】昭和60年度の在籍率

昭和60（1985）年度：81.1%

2 統合の対象となっている区立中学校の生徒数と学級数

統合の対象となっている区立中学校4校（第七中学校、第八中学校、第九中学校、第十一中学校）の学校規模については、令和3（2021）年5月1日現在、いずれも望ましい学校規模となっておらず、将来的にも各学校単独では望ましい学校規模には届かない状況であると予想されます。（表1参照）

また、東京都教育人口等推計（令和3（2021）年度）に照らしても、推計が示されている令和8（2026）年度までに、各校が望ましい学校規模を満たす状況にありません。（表2参照）

表1 統合対象校の通常学級の生徒数と学級数の推計

学校名	令和3（2021）年度		令和7（2025）年度		令和12（2030）年度		令和42（2060）年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
第七中	187	7	221	7	225	7	221	7
第八中	254	9	282	9	274	9	260	9
第九中	166	6	192	6	195	6	191	6
第十一中	198	6	194	6	177	6	165	6

表2 東京都教育人口等推計による統合対象校の生徒数と学級数の推計

学校名	令和3(2021)年度		令和4(2022)年度		令和5(2023)年度		令和6(2024)年度		令和7(2025)年度		令和8(2026)年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
第七中	187	7	197	7	178	6	186	6	199	7	201	6
第八中	254	9	239	8	230	7	239	7	244	8	251	9
第九中	166	6	163	6	168	6	171	6	174	6	179	6
第十一中	198	6	202	6	212	7	224	7	212	6	191	6

(令和3(2021)年度は実数。令和4(2022)年度以降は、令和3(2021)年度東京都教育人口等推計による。)

※ 東京都教育人口等推計・・・東京都教育委員会が教育行政上の諸施策を企画立案するために必要な基礎数値を得るために、毎年度公立小中学校の児童・生徒数等の推計を行っている。令和3(2021)年度推計では令和8(2026)年度までの推計を行っている。

【参考3】統合対象校の生徒数と学級数の推移(通常学級)

学校名	昭和60(1985)年度		平成23(2011)年度		令和3(2021)年度		令和4(2022)年度(速報)	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
第七中	579	15	193	6	187	7	204	7
第八中	526	13	250	8	254	9	218	7
第九中	859	21	237	7	166	6	162	6
第十一中	573	14	197	6	198	6	200	6

※ 昭和60(1985)年度、平成23(2011)年度及び令和3(2021)年度は各年5月1日の状況。令和4(2022)年度は4月7日現在の速報値。

◆ 望ましい学校規模の考え方について

「望ましい規模の区立中学校の実現を目指して」 P5 抜粋

区立中学校については、学級数で11学級以上、生徒数で300人を超える規模が望ましいと考えます。

1校について11学級という規模は、1学年につき3学級ないし4学級になり、生徒数は学校全体で最低でも300人を超えるものになります。なお、これは小学校の標準的な学年ごとの学級数(2~3学級※)よりも同規模以上の学年規模となります。

また、現行制度上、11学級の学校には20人の正規教職員が配置されることになり、16人(校長・副校長・養護教諭・事務職員を除く)の正規教員を5教科(国語・社会・数学・理科・英語)で各2人、音楽・美術・技術・家庭・体育(男)・体育(女)で各1人配置できることとなります。このことは、多様な教育内容の提供や、一人の生徒に対する異なった視点からの評価などを可能にするほか、同一教科の担当教員間の教科研究面においても望ましく、教員の校務負担を分散できるという効果ももたらします。

したがって、11学級以上という学校規模は、活力ある学習活動を展開し、集団の中で

豊かな人間関係をはぐくみ、充実した学習・指導体制を整えるために求められる生徒数と教員数を確保できる望ましい学校規模であると考えます。また、望ましい学校規模の実現を図るに当たっては、18 学級を学校規模の上限として、それを超える大規模校が生まれることは避けるよう留意します。

※ 小学校の学校規模の標準（学校教育法施行規則第 41 条）は 12～18 学級であり、1 学年では 2～3 学級となります。

【参考 4】 統合対象校及び通学区域内の区立小学校の児童・生徒数及び学級数
(令和 4 年 4 月 7 日速報値)

学校名	児童生徒数(通常学級)							通常学級数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
第七中	60	60	84				204	2	2	3				7
碑小	111	96	102	100	103	75	587	4	3	3	3	3	2	18
月光原小	54	66	55	64	51	64	354	2	2	2	2	2	2	12
第八中	55	77	86				218	2	2	3				7
大岡山小	110	128	126	120	124	110	718	4	4	4	3	4	3	22
第九中	56	53	53				162	2	2	2				6
向原小	54	46	50	47	43	44	284	2	2	2	2	2	2	12
原町小	53	69	48	43	42	45	300	2	2	2	2	2	2	12
第十一中	67	67	66				200	2	2	2				6
緑ヶ丘小	32	43	29	33	43	47	227	1	2	1	1	2	2	9
中根小	67	66	62	49	71	71	386	2	2	2	2	2	2	12

【参考 5】 統合対象各校の在籍率（隣接中学校希望入学制度による入学者含む）

学校名	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4速報 値 (2022)
第七中	46%	47%	46%	52%	54%	53%	51%	47%	43%	43%	41%	43%
第八中	67%	62%	63%	58%	61%	55%	57%	58%	64%	68%	66%	55%
第九中	60%	58%	58%	56%	57%	53%	46%	47%	48%	52%	47%	45%
第十一中	53%	53%	56%	55%	61%	56%	58%	56%	58%	54%	51%	50%

※（在籍率算出方法）各学校の生徒数（通常学級）／学区域内の中学生年代人口

3 具体的な統合策及び学校規模の見込み

統合対象校 4 校の全てが統合により望ましい学校規模を満たすためには 4 校を 2 校に統合し、新設中学校を 2 校とすることが最も適当である。また、統合の組み合わせとして、生徒の通学負担、学校と地域の関係を考慮して、隣接する学校同士の統合となる「第七中学校と第九中学校」及び「第八中学校と第十一中学校」をそれぞれ統合することが最も適当である。

【令和7（2025）年度の生徒数及び学級数の見込み】

（1）第七中学校と第九中学校

学校名	1年		2年		3年		合計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
第七中	77	3	67	2	77	2	221	7
第九中	68	2	60	2	64	2	192	6
新設中学校	145	5	127	4	141	4	413	13

（2）第八中学校と第十一中学校

学校名	1年		2年		3年		合計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
第八中	96	3	90	3	96	3	282	9
第十一中	69	2	66	2	59	2	194	6
新設中学校	165	5	156	4	155	4	476	13

【参考6】 学年ごとにみた統合による影響時期

学年(令和4年度)	中学校入学年度	統合による影響時期
小学6年生	令和5年度	中学3年生時に統合【暫定校舎】
小学5年生	令和6年度	中学2年生時に統合【暫定校舎】
小学4年生	令和7年度	新設中学校に入学【暫定校舎】
		中学3年生時(年度中)に新校舎へ移転
小学3年生	令和8年度	新設中学校に入学【暫定校舎】
		中学2年生時(年度中)に新校舎へ移転
小学2年生	令和9年度	新設中学校に入学【暫定校舎】
		中学1年生時(年度中)に新校舎へ移転
小学1年生	令和10年度	新設中学校に入学【新校舎】